

たんぽぽ

～子どもたちの笑顔のために～

医療従事者の方々は、医療面だけでなく、子どもたちの心のケアについても取り組んでいます。

一つの取り組みとして、「北里大学奉仕団」があります。北里大学奉仕団は、「病院の子どもたちが楽しくすごせるようにしたい。」という願いを持った北里大学の学生のサークルです。

感染症などが拡大する前は、病室を訪問して、直接子どもたちと話したり遊んだりして交流を行っていました。また、季節毎の行事なども企画・運営し中心となって活動していました。

そのような取り組みを円滑に進めるために、保育士や教職員も連携し、月一回の定例会なども開催していました。

ここ2年は、感染症拡大防止のため、メールなどで連絡を取り合いながら「手作りメダル」や「カード」、「手作りうちわ」などのプレゼントを子どもたちに届けてくれました。

こうした奉仕団の皆様の活動により、子どもたちにも笑顔が広がり、心のケアにつながっています。これからも子どもたちが楽しく過ごすことができるよう、関係機関と協力をしていきます。引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。



ハロウインの日に奉仕団の方々から届いたかわいいメダル。



芸術の秋や自然を楽しみました

図工 どんなもようになるかな (折染め)

和紙を折り、水で濡らして絞ったものに、絵の具をしみこませます。紙を広げる時にはみんなそっと広げ、偶然が織りなす模様を見ると、笑顔があふれます。



広げるときが難しかったけどきれいな模様になってうれしいです。

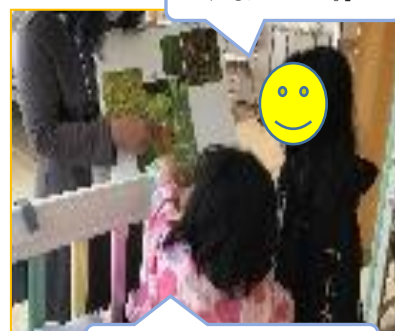


色を選ぶ部分だけ、染める部分だけ等、支援の方法を工夫することで、みんなが体験できました。

生活、理科 とぶ種の模型で遊ぼう

生活1、2年、理科3年では種の学習をします。関連学習で植物の種の舞い方について写真や動画などで見ました。

その後、折り紙で飛ぶ種の模型を折って飛ばしました。学び、活動し、観察しながら、友だちのことを知り、自然への気づきも深まりました。



「私も知ってる。」

「コスモス知ってるよ。」



左からマツ、カエデ、ニワウルシの模型。下をつまんで投げるとそれぞれ違う舞い方をします。